

ROYAL-TIMES



ブラックベリー(2025年7月6日)=ロイヤルホーム

秋のはじまり

池上 真理子
2025年9月14日

日中の強い日差しに夏の名残を感じますが、ようやく朝晩は涼しい風が吹くようになりました。皆様いかがお過ごしでしょうか。

ホームでは、レクリエーションの時間に入居者様が歌う「小さい秋見つけた」のメロディが優しく響いています。少し哀調を帯びたこの曲を聴くと、秋が来たのだなと感じます。

さて、麻生川沿いには多くの木が植えられています。ホームの裏手には「桂の木」があります。“桂の葉は秋になって乾燥すると、芳香を放つ”と以前本で読んだことがありました。試しに葉に顔を寄せてみると…、本当でした！キャラメルのような綿菓子のような、甘い香りを感じました。この木の下を通ることが最近の通勤時の小さな楽しみとなっています。

この夏の記録的な暑さに疲れも溜まっているかと存じます。くれぐれも体調にご留意くださいませ。

今回は屋上ガーデンと夏祭りランチの様子を取り上げてみました。ご一読いただけたら幸いです。



夏祭りランチ(2025年7月16日)=ロイヤルホーム



4F 屋上庭園でとれたナス、キュウリ、ゴーヤ(2025年月日)=ロイヤルホーム

夏野菜とれました

高橋 望
2025年8月11日

今年の夏も例年以上の猛暑となり、連日のように熱中症による被害が報道されています。厳しい暑さは人だけでなく植物にも大きな影響を与え、世間でも夏野菜の出来が芳しくないとの声を耳にします。

当ロイヤルホームの農園でも、残念ながらミニトマトは思うように育ちませんでした。ですが、その一方でナス、キュウリ、ゴーヤは元気に成長し、豊かな収穫を迎えることができました。

強い日差しのもとでの収穫作業は職員が中心となって行いましたが、採れたての野菜をお披露目すると、入居者の皆様は色鮮やかな姿に目を細められ、「今年は見事ね」「どれも立派なこと」「つややかな色で美しいわ

と、口々に感想を寄せてくださいました。

去年はウリハムシの被害によりキュウリが思うように実らなかったことを思うと、今年の豊作は一層うれしい出来事となりました。

農園担当の職員も「これでやっと一安心です」と胸をなで下ろしており、入居者様の笑顔に励まされながら次の収穫に向けて世話を続けています。

夏の恵みは一段落しましたが、秋にかけてもまだ多くの野菜が実る見込みです。自然と共に歩む農園の営みが、入居者様の暮らしに小さな彩りと楽しみを添えていることを、改めて実感する日々です。来年も豊かな収穫と笑顔が広がることを、職員一同心から願っております。

今月のトピック

- 夏野菜とれました
- 夏祭りランチ
- 今季のレクリエーション
- 委員会報告(合議体制の始動)

夏祭りランチ

岡 聖史
2025年 9月 18日

8月のファミリーランチは「夏祭りランチ」と題して、お祭りを連想できるようなメニューをご用意いたしました。ご入居者様、並びにご家族様にもお声掛けをし、夏のお祭りのような雰囲気を味わってもらえたらと思い、開催いたしました。職員も事前の準備から気合が入り、本番の雰囲気づくりに余念がありませんでした。当日は、飲み物、食べ物、団扇、水ヨーヨーといったお祭りの定番アイテムがテーブルに並び、ご入居者様は「あら!」「すごい!」「なんだか悪いわ」と笑顔で感嘆の声をあげられていました。普段は栄養バランスを重視した食事ですが、この日はお祭り気分を大切にしました。また、ご家族様が一緒となるとご入居者様の笑顔が更に増えます。夏ならではの催しを通じて、昔のお祭りを思い出されたり、ご家族と一緒に思い出話をされる機会になっていただけたら幸いです。今後も月1回の食事イベントを目指し計画を進めています。食事を越えた交流と楽しみのひとときを提供できたらと考えています。皆様のご参加をお待ちしております。



ファミリーランチの様子 (2025年7月16日) =ロイヤルホーム

VOICE

2025年8月31日

・皆様こんにちは。ロイヤルホームに勤務して数か月たち、日々入居者様に笑顔をもたらしています。少しずつ仕事に慣れ、やりがいを感じながら入居者様と関わることができています。皆様にご迷惑をお掛けする事もあるかもしれませんが、精一杯頑張りますので、今後ともよろしくお願いいたします。



・ロイヤルホームでの研修が2週目に入りました。普段の急性期病院とは異なる分野で、入居者様の生活を拝見する中で、新しい発見が多く、毎日充実しています。まだ、不慣れな為にご迷惑をお掛けする事もあるかと思いますが、よろしくお願いいたします。



振り返り

岡 聖史
2025年 9月 1日

京都会議 (COP3) から 27 年が経ち、今年はブラジルで COP30 が開催されます。気候変動への国際的な取り組みはパリ協定へと移行し、ラチェットシステムによって各国の目標は段階的に引き上げられています。しかし一方で、人口増加と都市化が進み、気候変動の被害が深刻化しています。先進国は途上国への資金援助を約束し、2022 年に目標額を超えたようですが、支援の規模とスピードは依然として十分ではありません。この暑さは、人類共通の課題として向き合わなければならない負の遺産ですね。

今季のレクリエーション

8月・9月には、あんみつ、フラワーアレンジメント、夏祭り (2回目)、その他アクティビティーを実施しました。一つの階に他の階からの参加者様を交えてレクリエーションを実施することが増えました。女性の参加者様が多い状況ですが、徐々に男性のお顔も増えている印象です。9月は中華ランチがあります。皆様のご参加をお待ちしております。

レクの様子 (2025年7月16日) =ロイヤル



活動報告 (勤務表作成のAI化)

阿部 千佳
2025年 8月 31日

近年、AIは様々なシーンで活用される時代となってきました。ロイヤルホームでは昨年11月よりAIによる勤務表作成を導入しました。AIを用いることによってメリット・デメリットがあります。メリットとしては作成業務の負担軽減や一定条件に基づいた自動的な作成をしてくれるので人の手によるチェックで発生しやすい抜けや漏れを防ぐことが出来ます。一方デメリットとしては条件が多すぎると柔軟な調整が困難となりAIの判断が誤判定な結果を提示する事があります。その時は、人の手による修正が必要となってしまう事もあります。

しかし、試行錯誤を重ねながら活用を続けることで、より精度の高い勤務表が作成でき、結果的に職員の安心感や働きやすさの向上にもつながると考えています。時代と共に進化し続けるAIを活用し職員が無理なく働ける環境づくりに繋がる業務計画の実現が出来ればよいと思います。今後は勤務表作成以外の場面でもAIの可能性を探り、業務の効率化やサービスの質向上に役立てていければと期待しています。

